

1. 除隊兵士社会復帰支援事業にかかわる JICA 専門家の業務責任(案)

カンボディア国 動員解除・社会再統合プロジェクト(CDRP) 除隊兵士社会復帰支援事業にかかわる JICA 専門家の業務責任(案)

国際協力事業団(JICA)は、標記案件への技術協力を実施するにあたって、平成14年度は短期専門家1名を2003年2月より6ヶ月間派遣し、下記業務を遂行することとする。その後、2年間の予定で、長期専門家1名を派遣し、カンボディア国の実施機関を技術支援しつつ、タケオ州ならびにコンボンスプー州における除隊兵士の社会復帰支援事業に協力する。いずれの場合も、専門家は、動員解除評議会実施事務局(CDAF/GS)にて、執務体制を立ち上げ、GSの社会復帰チームの2名と2州の退役軍人委員会事務局(PVC/ES)のメンバー(各5名ずつ)をカウンターパートとし、業務にあたる。

主たる業務責任 - 短期専門家(プロジェクト運営システム構築)

短期専門家は、CDRPの背景、実施経緯、全体事業の実施体制、関係者の役割を速やかに把握し、我が国が支援する社会復帰フェーズにおける支援事業を実施するためのシステム作りに着手する。特に、見返り資金を運用した技術訓練の実施に必要な財務管理システムの構築が急がれる。その他にも、早急にサービスのリファレルができるよう、実施機関の計画策定を指導し、汎用性の高い実施方法を導入する。以下に、主たる業務責任を列記する。

執務体制の整備

- GSならびにESのカウンターパートを確認する。専門家の着任前にカウンターパートの任命がされていない場合、GSとES其々の事務局長に速やかな任命とTORの明記を依頼する。
- 専門家の通訳兼フィールド・コーディネーターを雇用し、明確なTORを提示する。

実施システムの構築

- 技術訓練の実施に最も適した、柔軟で迅速な運用システムの枠組み案を作成し、日本大使館ならびに世銀の担当者との協議し、最終案を完成させる。これをもって、GS事務局長、調達・財務管理担当者とコンサルタントに説明し、協力を得る。見返り資金を管理する経済財務省から州レベルに迅速に実施準備金がトランスファーされるよう、GSを通じ、関係各位に体制整備を促す。
- 技術訓練とセーフティネット支援の対象基準を明確にし、また、コミュニティへのコンサルテーションなど選定方法にかかわる配慮事項をガイドラインに提示する。
- 技術訓練の実施は、選定した州のサービス機関と契約を結ぶ。見返り資金を運用する為、契約にかかわるプロセス、契約内容、契約金額、契約書の様式、モニタリングと報告義務、その他必要な内容をGS、ESと協議し、具体的なガイドラインを提示する。
- サービス機関のリファレル・システムを構築するため、ESが行う以下のプロセスを指導する
 - 本報告書に添付資料として提示したサービス機関のプロファイル一覧表ならびにマッピングを参考に、2州で現在実施されている貧困対策ならびに生計向上支援のプロジェクト/プログラムのマッピングをコミュニティレベル(必要なら村レベル)で完成させる。
 - 特に必要なサービス分野は、障害者サービス、医療サービス、食糧安定供給、農村クレジット、米銀行、コミュニティインフラ整備、農業支援、職業訓練、起業支援、メンタル・カウンセリング、HIV/エイズである。
 - 見返り資金を運用した技術訓練の実施は、その財務管理方法が確立されるまで開始できないため、NGOを利用したリファレル・サービスを進めるなどして、活動の空白期間が生じないように配慮する。
- GSのM&Eコンサルタントとの協議のうえ、社会復帰支援にかかわるモニタリング指標を決め、GS/ESメンバーが決められた指標を使ってモニタリングできるように必要なコーチングをする。

実施マニュアルの作成

- 構築した実施システムを英文/クメール語でマニュアルにする。
- 適宜マニュアルを改訂し、改訂部分を関係者に伝える。

活動計画の策定

- ES が州レベルで、四半期ならびに月例活動計画を策定し、これに基づく事務局の運営ができるよう指導する。特に、ES メンバーが担当郡の除隊兵士世帯を計画的に訪問し、ニーズや活動のモニタリングができるよう交通手段のアレンジなど、側面支援に配慮する。
- 技術訓練の仮登録ワークショップの計画、実施に必要な指導と支援をする。仮登録から本登録、訓練実施までのプロセスをガイドライン化する。なお、このワークショップの開催費用は専門家の現地業務費から充当する。

GS/ES スタッフのトレーニング

- GS や ES メンバーに対して、ニーズ調査、サービス機関のマッピング、モニタリング、計画書/報告書作成などで適宜必要なコーチングをする。
- 計画書/報告書はできる限り様式化を進め、他州でも同じ様式が適用されるよう配慮する。
- 定期的なワークショップを開催し、実施マニュアルを使用しながら、GS の他州担当の社会復帰チームに実施方法を指導する。

長期専門家への引継ぎ

- 長期専門家の業務責任を見直し、またプロジェクト管理上の留意事項を纏めて提示する。
- 長期専門へ引き継ぐ資料、コンタクト、実施のガイドライン、マニュアルを整理する。

主たる業務責任 - 長期専門家(プロジェクト管理)

長期専門家の業務は、短期専門家が構築した運営システムに沿って、事業を実際に動かしていくこと、それにかかわる必要な指導をし、関係者との調整をすることとする。

サービス機関のプロファイル化/マッピングの更新

- 時機を見て、サービス機関の活動分野、支援対象地域をアップデートし、プロファイル一覧表とマッピングも更新されるよう、ES を指導し、活動・成果をモニタリングする。

報告書の作成

- GS/ES の月例活動報告書を基に、四半期、年間報告書を作成し、JICA カンボディア事務所、日本大使館、世銀等のドナー・コミュニティおよび GS に提出する。

ドナーとの協調

- 活動の進捗、重要な 이슈を定期的にドナー・コミュニティに対して報告する。

フォローアップ・トレーニングの実施

- タケオ、コンボンスプー州の ES と GS の担当者のもとより、GS 他州の担当者に対して、実施システム適応が進むよう、必要な指導を継続する。また、2 州の担当者が他州に対して直接コーチングをするなどの指導方法も工夫する。

終了時ワークショップの開催

- 任期終了前に、実施関係者を集めて、支援事業を振り返るワークショップを主催する。反省点および教訓を纏めて、GS ならびにドナー・コミュニティに提出する。

2. GTZ モデルの概要と教訓

GTZ(ドイツ技術協力公社)は、パイロット事業¹(2000年5月～同年11月)と第1次除隊計画を通じ、カンボット、コンポントム州に帰還した除隊兵士(カンボット約600名、コンポントム約1200名)とその家族の社会復帰支援を2002年9月末まで実施してきた。全国に先駆け、2国間機関として初めて除隊後の社会復帰支援を試みたGTZは、動員解除の段階からCVAP(退役軍人支援プログラム)への協力を地道に続け、その後、パイロット事業を通じて得た教訓を生かし、除隊兵世帯や帰属コミュニティに対して農村開発や職業訓練の支援を展開した。

カンボット州だけで、パイロットプロジェクトと第1次除隊計画を合わせて、除隊兵士とその家族の24%が縫製、モータバイクの修理などの職業訓練に参加した。農村開発においては、2コミュニティで13本のポンプ式井戸の掘削を行い、約200世帯が清潔で安全な飲料水へのアクセスが可能になった。GTZは州の省機関や州訓練センターにこれらの訓練や農村支援を計画・実施してもらい、これに対して参加人数に応じた資金援助を行っている。この他にも、2州の退役軍人委員会事務局(PVC/ES)に対して、社会復帰支援業務の遂行にかかわる職員の交通費や事務費の補填をし、業務を側面支援した。

今後に託される課題も多いが、GTZが実施した支援協力は、除隊兵士の社会統合支援を過去数年に亘って勘案してきた我が国に数々の有益な教訓を残している。ここでは、カンボット州で実施したヒアリング調査(2002年9月25～27日)結果を基にGTZ支援事業を検証し、そこから学ぶ実践例や教訓を我が国の支援事業の形成に生かしたいと思う。

1 支援協力の背景

カンボット州の社会経済概況

8郡のうち、クメール・ルージュが長年占拠し、97年まで開放されていなかった地域は、米国開発庁やCMAC(カンボディア地雷対策センター)の協力で地雷が撤去され、未舗装の道路が貫通しているものの、教育施設や灌漑、その他の公共投資が大幅に立ち遅れている。SEILAを始めとする国内外機関の開発支援も未だ到達していない地域である。特に、Koh Sla地域は開発未踏の地でクメール・ルージュ兵士も多く定住していることから、ESでは優先的に支援が必要とされる地域と判断し、早期実施が可能でインパクトの大きい支援を投入した。

除隊兵士世帯の特性

カテゴリー2の除隊兵士は病気、障害、高齢のハンデがあるため、法律によって特別年金の支給を受けている。家族の収入が別途ある場合、最低限度の生活の保障はある。反対に、カテゴリー1の退役軍人は年金支給対象でないため、自活へのプレッシャーが大きい。計画性を持って家族と協力して収入を得られればよいが、定期的な現金収入の保障が無いだけに、突発的な現金需要があると貧困に陥りやすく、さらに外部からのセーフティネットが時機を得て適用されない場合、そのまま恒常的な貧困状態に留まる可能性も高い。カンボット州におけるカテゴリー1の割合は、全国平均の20%を2倍以上上回る42%と高く、カテゴリー分類だけで支援対象を選定することは難しい。

正式な除隊登録をしていない元兵士(Franchised Veterans)もその数は不確定ながら確認されており、GTZはパイロット事業、全体計画の除隊兵士と区別無く、支援対象にした。

¹ パイロットプロジェクトは、登録/除隊/生活確立/社会再統合の4段階で構成される通常の兵員作業と、4段階にあわせて行われるコミュニティ開発作業の2つの柱をもつ。

2 支援方針

方針 1: 州の退役軍人委員会の実施事務所 (PVC/ES) に対する技術支援を行い、州レベルでの社会復帰支援体制を強化する。

方針 2: 除隊兵士及びそのコミュニティーに対する支援は 2 つのコンポーネントを実施する。社会経済状態が逼迫し、除隊兵士が多く居住するコミュニティー全体に対しては緊急支援(「Quick Impact Intervention」)を実施し、除隊兵士家族が定住できる最低限の環境作りを支援する。他方、所得創出の可能性がある地域では、職業訓練を導入し、副収入に繋がる技術の修得を支援する。

緊急支援の目的は、除隊兵士が多く帰還したものの、政府やドナー機関の支援が到達していない地域に、緊急なセーフティネットを張ることによって、除隊兵士がとりあえず定住できる環境作りをすることにある。

方針 3: 可能な限り、既存の州サービス機関を利用した支援体制を敷き、除隊兵士とそのコミュニティーのニーズに対応できるリアル・システムを立ち上げる。

緊急支援対象コミュニティーの選定基準

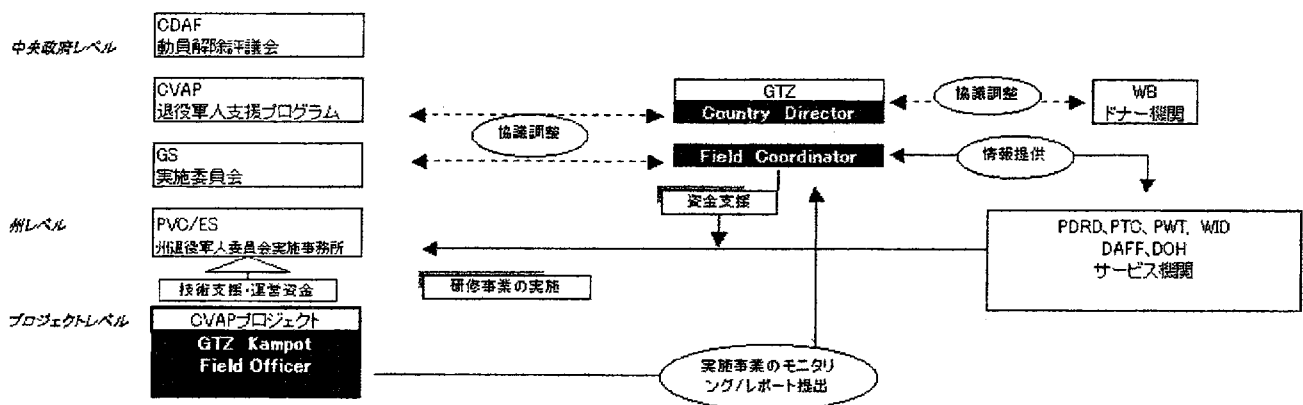
- GTZ、SEILAなどの農村開発プロジェクトが到達していない地域。
- 支援されていても家畜のワクチン接種プロジェクト等のコンポーネントが必要な地域
- 正規退役軍人及び自己志願型除隊兵が対人口比で多い居住区

3 実施計画

GTZ 側の人材配置

プノンペン本部に 2 名を配し、カンポット ES 実施事務所にプロジェクト専任のフィールド・オフィサー 1 名を雇用している(下図参照)。プノンペン本部は GTZ の他のプロジェクト(IFAD と連携した農村開発プロジェクト)とのコーディネーションも図り、同機関がカンポット、コンポントム州に投入する個々の支援協力がプログラム・アプローチの枠組みに入るよう監修している。

図 1: GTZ のカンポット州社会復帰支援体制



出典: 筆者作成

フィールド・オフィサーはカンボット州内から採用しており、中等学校教育 (Secondary) を修了し英語を解する。若年だが、ES メンバーを励ましつつ会計処理から研修事業にかかわる情報収集の指導 (コーチング) を行っている。しかしながら、GTZ 支援体制の中で最も重要な役割は、中央政府-州機関-プロジェクトの3レベルを縦横に調整するフィールド・コーディネーターであろう(表 1 参照)。GTZ では、動員解除支援からパイロット事業まで一貫して支援事業に携わったクメール人女性を配し、中央政府やドナー機関はもとより、州サービス機関や除隊兵士世帯との信頼関係を築くことに成功している。

表1:GTZ のテクニカル・スタッフの業務責任

ポジション	勤務地	職務・業務責任
Country Director	プノンベン事務所	CDAF/GSとの調整、ドナー協調、プログラム・アプローチの監修
Field Coordinator	プノンベン事務所	GSとの調整、サービス機関への情報提供・企画書作成指導、サービス機関マッピングをESに指導、ES-サービス機関連携全般の監理と問題解決、フィールドオフィサーの指導・側面支援
Field Officer	カンボットES事務所	月間計画に基づく活動の確認、交通費他の申請業務補助、サービス機関との連絡、研修事業のモニタリング、除隊兵士ファイリング指導、本部へのレポート報告
Driver	プノンベン事務所	ESから車輛使用の申請が上がると、カンボットに出張し、ESのフィールド調査に同行する。また、定期的に元研修生を尋ね、研修成果(仕事の創出)をモニタリングする。

出典:聞き取り調査

ESの業務責任内容

ESの事務局長 (Chairman) はPDRD(州の農村開発局)から出向しており、州の女性退役軍人省や保健省、知事室から出向している他の4人のオフィサーと共に社会復帰支援に携わる。州退役軍人委員会の設立を規定した大臣会議令 (Sub-Decree on Creation of Provincial Veterans Commission) には、動員解除前後と社会復帰フェーズでの職責が其々明記されている。それによると、PVC 事務局 (ES) の役割は CDAF の実施事務所 (GS) と協力し、動員解除の準備期間、動員解除実施、生活確立移行期、社会復帰フェーズ、そしてコミュニティー開発支援をモニターすること、と記されている。しかし、現実には、社会復帰支援フェーズでのESの業務責任を十分理解する専従オフィサーは1人のみで、他のメンバーは会長を含めて事務所に来ることは少ない。

ESでは、事務局長を除いた4人のオフィサーが州内の全8郡を4分割に担当分けし、担当地域での除隊兵士やその世帯、コミュニティーのニーズ調査や研修のモニタリングを実施している。GTZ 支援下で導入されたESの業務責任を下表に整理した。

表2: GTZ 支援下のES業務責任

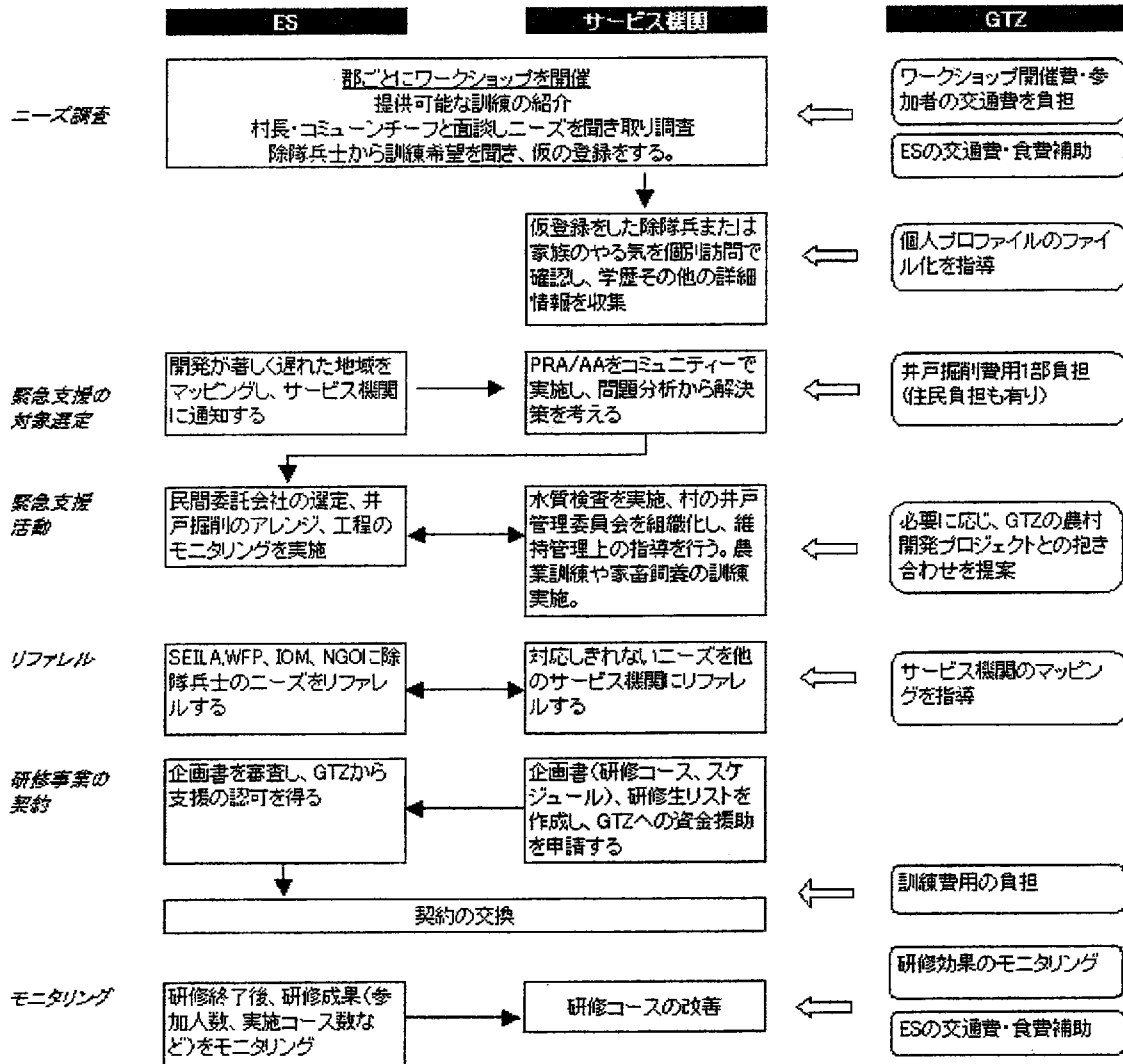
業務項目	業務内容
計画立案	・月計画の作成-村訪問、訓練実施日程、交通手段のアレンジ、情報収集予定等を決めカレンダーに記入。
情報収集・ファイリング	・動員解除認識番号を複写し、ファイリングする。 ・除隊兵士とその家族のプロフィールをES独自の様式に記録する。 ・サービス機関の研修ニーズ質問表、GSの個人ファイル様式と共にファイルする。
サービス機関への情報提供	・訓練ニーズの変更をチェックし、サービス機関に通知する。 ・緊急農村開発支援が必要な地域をPDRDに通知する。
支援金申請の受付と契約業務	・サービス機関から訓練予定者のリストと企画書を受理し、審査する。 ・GTZに受理した申請を送付し、サービス機関との契約を交わす。
モニタリング	・企画書に基づき研修が実施されたかをモニタリングする。 ・緊急支援の井戸掘削作業をPDRDと共同でモニタリングする
レポート・報告書の作成	・月計画の変更と実績をレポート (Common Report) に纏め、GSとGTZにコピーを送信する。
会計業務	・GSに対して事務運営費用の申請と精算を行う ・GTZに対して交通費・食費の申請を行う

出典:聞き取り調査

関係機関との連携・協力支援メカニズム

GTZ 本部のフィールド・コーディネーターと ES 事務所に常勤する GTZ 雇用のプロジェクト・スタッフが ES の計画立案や実施を側面から支援する体制が敷かれている。サービス機関との連携・協力は活動計画立案の段階から実施・モニタリングの全ての段階でなされているが、中でも主な協力分野は、①ニーズ調査、②緊急支援活動、③ニーズのリファレル、④研修事業の契約、⑤モニタリングである。以下に主要協力分野に於ける ES-サービス機関-GTZ の協力体制を図表化した。

図 2: CVAP 実施の連携・協力体制



出典:筆者作成

インタビューしたサービス機関の殆どが、ES から支援対象地区・対象者に関する基本情報を得ることを希望していた。その上で、研修に特化した追加情報を各機関で収集している。また我が国支援協力への提案を聞いたところ、ES 自体の組織強化が支援協力のパフォーマンスに大きな影響を与えるとの意見が出された。

サービス機関のプロファイル

GTZ は州レベルで持続的な研修実施機関の育成が必須として、州の訓練センターとパートナーシップを組んでいる。NGO は州機関への側面支援をする「アウトソース」と位置付け、研修実施上で契約は結んでいなかった。

カンボット州では、州立研修センター (PTC: Provincial Training Centre)、公共交通訓練センター (PWC: Public Work Centre)、女性と開発訓練センター (WID: Women in Development)、農林水産省州農林水産局 (PDAFF: Provincial Department of Agriculture, Forestry, and Fishery)、農村開発省州農村開発局 (PDRD: Provincial Department of Rural Development)が ES,GTZ と協調しながら、除隊兵士とその家族、場合によってはコミュニティー全体を対象として研修を実施している。各機関の活動概要を下表に整理した。

表 3: 州サービス機関のプロファイル

(数字は GTZ 無償支援にかかわる実績を示す)

機関	PTC	PWC	WID	PDAFF
研修コース	縫製、バイク修理、コンピューター、小規模企業経営、シルク織物、建設技術	運転技術	織物、縫製、理髪/サロン	一般的農業訓練(米耕作)と養鶏
施設	研修、宿泊、食堂	研修、宿泊、食堂	研修、宿泊、食堂	村ベースの研修
指導員	8名(内2名が常勤、他は外部から契約雇用:織物指導員は月給250ドル支給)	全て20年以上の経験をもつ(人数不明)	25名(内5名が常勤)	10名、全て公務員で交通費と食費の補助がある。簡易農村調査(AA)を実施できる普及員もいる。
研修内容	コース研修は平均4ヶ月から6ヶ月(宿泊/食費無料)で研修生は月2000リエルの奨学金を貰う。縫製では識字教育も並行して実施。コースによっては事業経営コース受講が必須。研修終了後、グループで1000ドル(1人あたり約200ドル)のローン貸し出す。	20歳から40歳を対象(主に除隊兵の子供)として、道路知識とトラックの運転技術を20日間コースで履修する。研修後、全員が運転免許を取得する。	コースの研修は約4ヶ月。センター内のレストラン、即売店で完成品を販売する。	GTZの緊急農村開発支援を実施。この他に、一般的農業訓練と鶏の飼養指導を村レベルで実施。
研修実績	縫製13名、バイク修理26名、コンピューター4名、小規模企業経営24名、シルク織物15名、建設技術22名。年間約250名の研修生が登録。	40名	15名の除隊兵士の家族(子供が主)を2002年に受け入れた	一本あたり約150ドルの井戸掘削を2コモンで13本建設した。
研修技術の市場価値	縫製:1日あたり5000から1万リエル、バイク修理:5000から1万リエル、建設:約6000リエル	トラック運転は、路上実習が必要とされるが、センターでは実施していない。結果、運転免許は取得したものの仕事を果たした者は少ない。収入の可能性は都市/農村部とも等しく月100ドル程度。	縫製:市場近辺では1日あたり1万リエル、自宅では5千リエルの収入が見込まれる	井戸の活用度は非常に高く、一本の井戸で約15世帯が清潔な飲料水にアクセスできる。鶏の飼養は病気対策が不完全で、訓練の成果が生かされにくい。
GTZ支援総額	\$8400 ² (2001/07~2002/10)	\$4000 ² (約4ヶ月)	\$3000 ² (2001/12~2002/02)	約6500 ² (一年間)
GTZ以外の財源	NTF、設貸与による収入、日カ友好センターからの注文製造による収入	GTZ以外の財源を持たない。	WB、豪NGO、ADB、NTF、MWAV、この他家具や民芸品の販売もある	IFAD
課題	バイク修理はディーゼル油仕様に切替えるなど市場需要に見合った研修内容にアップグレードする必要あり。	履修技術を収入に結びつけるためには、路上実習が必要。このアレンジが出来ない場合、実践力の低い研修となる。	ドナー支援が集中するショーケース的施設。ドナー財源に頼らない民間企業とのタイアップが課題	鶏飼養は、ワクチン接種と病気対策を継続的に見てくれるVLA(Village Livestock Agent) ² の配置が望まれている

出典:筆者作成

² 州農林水産局の普及課(Extension Unit)が村から選ばれた者に家畜飼養の専門家訓練を施す。VLAは家畜飼養の駐在リソースとなり、他の村民を指導する。

サービス機関の活動財源

ヒアリング調査を実施したいずれの機関も NTF (National Training Fund) の閉鎖で、今後の活動財源確保の活路を見出せずにいた。NTF はアジア開発銀行 (ADB) からの投入を主たる財源として設置され、州訓練機関に対して訓練コースの実施支援を行っていた。2001 年末にカンボディア政府と ADB の間で基金閉鎖が合意されて以来、再開の見通しは立っていない。

地方分権型農村開発 (SEILA) でもコミュニンレベルで年間開発計画を作成し、州機関の企画する様々な訓練コースを支援しているが、計画立案から実施に至るまでのプロセスに時間がかかることから、本事業の支援では GTZ も特別なアプローチはしていない。

財源創出および無償支援獲得は機関の代表者の裁量によるところが多いが、各機関とも申請方法と企画書作成の基本的な技術指導を ADB と ILO から受けている。

Box1: 事例 (Koh Sla 地域の農村開発)

Koh Sla 郡のマーケットから、少し外れた道路端でモータバイクの修理店を開く、ソチェットさん(仮称)は 2001 年の 8 月から 4.5 ヶ月間、州立職業訓練センターで訓練を受講した。パイロットプロジェクトで除隊した彼は、殆どの人がパッケージの選択で牛を希望したのにもかかわらず、ただ 1 人工具セットを希望した。除隊する前から、モーターバイクの修理で生計を立てると決めていた。しかし、せっかく買った工具は質が悪く、商売には使い物にならなかった。そこで、350 ドルを自分で投資し、工具を買い揃えた。今は雨季なので、1 日 5000 リエルほどの売上しかないが、乾季になると売上は上がる。

ソチェットさんは、訓練終了時にグループでローンをセンターから借りた。グループで 1000 ドル、彼は 200 ドル貰った。商売を拡大したい彼は、もっとローンを貰いたいと思っている。モーターバイクの修理は競争が激しい。客は品質のよいタイヤやパーツを求める。ローンを借りてもっと人気の高い品物を店に並べたいと彼は思う。

訓練を振り返って、ソチェットさんは思う。職業訓練では企業家としてのモチベーションを上げる授業が大切だ。また、市場のニーズに合った技術を教えて欲しいと思う。今はディーゼル油を使うのが一般的だが、訓練センターでは教わらなかった。また、同じ訓練コースを受けた仲間 20 人の内、5 人は現在全く技術を活用していないのは、勿体無いと思う。

4 支援分野の概要

GTZ がカンボット州で支援した分野毎に、その支援目標、活動/投入内容、支援の結果認められた成果、実施上の制約要因を纏めた。

表 4:GTZ 支援分野別の概要

パイロット事業と第1次全体計画

	ESへの技術協力	緊急農村開発	職業訓練
支援目標	ESメンバーの実施能力の向上	支援ニーズは高いがサービスの供給が大幅に遅れた地域にセーフティネットを張る	副収入を得て生活を向上させる
具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> *ESメンバーが社会復帰支援の業務内容を理解し、責任を果たせるよう支援する。 *除隊兵士世帯のプロファイル化を進める *州内のサービス機関と連携を進める 	<ul style="list-style-type: none"> *村全体が清潔で安全な水にアクセスできるよう支援する *基本的な農業技術と家畜飼養を指導し、食糧確保できるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> *技術の向上で副収入を得たい候補者のニーズを調査する *州のサービス機関の研修実施能力を高める *質の良い研修内容を支援する
活動/投入内容	<ul style="list-style-type: none"> *プロジェクトスタッフ数名を雇用した *ES事務所の事務機器及び家具を購入した:コンピューター2台、プリンター1台、テーブル4台、椅子6脚、ファイルキャビネット1台 *PRA/AA、コンピューター操作、基礎英語の研修を実施した *交通費/食費(1日3万リエルを月に最高8日間まで支給)を補填した *電気代、クリーニング代などの事務所運営費を補填した *ワークショップ開催費用(参加者1人あたり3000リエルの交通費と食事)を負担した 	<ul style="list-style-type: none"> *井戸掘削一本あたり平均125\$の支援(住民が更に25\$貢献) *PDAAFIによる農業訓練と養鶏研修実施の支援 *井戸の維持管理にかかわる訓練の支援 	<ul style="list-style-type: none"> *州サービス機関のトレーナーの雇用を支援した *企画書で提示された訓練コースの実施を支援した(1世帯から2人までが対象で交通費、宿泊費も含めた費用を負担) *GTZ以外で申請可能なファンドの情報を提供し、申請にかかわる指導をした
1年間の投入概算額	5,000\$	1,700\$	51,000\$ (900人/18コース)
認められる成果	<ul style="list-style-type: none"> *個人ファイルが整理され、研修ニーズが記録された。 *州の4機関とサービス提供の契約をした。 	<ul style="list-style-type: none"> *2コミュニティで13本の井戸(ポンプ式)が掘られ、約200世帯が清潔で安全な飲料水にアクセスできるようになった。 *井戸管理委員会が設立され、維持管理体制が敷かれた。 	<ul style="list-style-type: none"> *家族を入れた全体の24%が訓練を受けた。 *縫製、バイク修理、石工は1日平均5000から1万リエルの副収入を得た。
制約要因	<ul style="list-style-type: none"> *ESメンバーの給与が低いので、やる気が起らない。 *交通費/食費補助もSEIL Aや他の機関と比較するので(80ドルの給与)、満足しない。 	<ul style="list-style-type: none"> *家畜飼養指導は必要だが、動物が病気で失われることが多いので、訓練だけでは不十分。VLAの配置が必須。 *井戸水の質は民間企業の掘削技術で大きく異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> *州訓練センターへのアクセスが困難な人には制約がある。 *市場のニーズは変化するので、最新の技術を提供しないと収入に結びつかない。 *技術を履修しても、事業の設立や拡大資金がないので、辞めてしまう。 *支給されたマシンや工具の質が粗悪で使い物にならない。

出典:筆者作成

Box2:事例 (Chbar Ampeuv 郡の元職業訓練生)

チャンティアンさんのお父さんは 2000 年のパイロットプロジェクトで除隊した。除隊後、軍隊時代に習った理髪技術を生かして生計を立てている。彼女自身は、自宅で縫製の仕事ができるようにと、州訓練センターに通った。訓練終了後、予定通り、近所の注文を受け自宅で商売を始めた。今の時期は 2~3000 リエルの売上しかないが、通常 1 日平均 5000 リエルの収入がある。母親も小売業をしているので、家族 3 人に収入がある。家族が協力して一生懸命働くが、毎日の売上は日々の生活費に消えてしまうので、毎月いくら収入があるかは計算したことがない、と父親は笑っていた。彼女の家には農地が無い。

5 我が国の支援事業への教訓

GTZ の CVAP 支援事業は、パイロット事業を通じ試行錯誤で構築しているだけに、実践的なアプローチが随所に見られた。成果の上がらない部分は、当該国の公務員制度一般に見られるモチベーションの欠如と人材活用の問題に起因する事柄が多い。GS の社会復帰支援の考え方も当初は、生活確立用/社会復帰用と基準化された一連のパッケージ配布だけに固執していたが、GTZ との協力を通じ、農村開発や生計向上のための職業訓練への支援を理解し始めている。GS の理解が得られると、ES の意識改革は円滑に進むとの意見が聞かれた。この点、GTZ の後に続く我が国は、先例が敷かれているだけに GS の協力・理解を得ることの困難は少ない、と推定される。ただし、第 2 次除隊計画が開始されると、動員解除の準備・実施に拘束され、社会復帰支援活動が中座する可能性は高い。

この他にも、GTZ の支援事業から得られた教訓は多いので、我が国支援事業に勘案すべきリスク要因と共に纏めて以下に整理する。ここでは、我が国の支援にも負の影響が高いと予想される要因を記述した。

表 5: リスク分析

リスク要因分析	程度	我が国の協力で考慮するオプション
ESメンバーの待遇の低さ(月収5万リエル、約20ドル弱)から来るモチベーションの欠如が支援事業全般の足を引っ張る。また、頻繁な人材交替が予想され、能力開発支援の効率に負の影響がでる	高	<ul style="list-style-type: none"> GSに計上されているESの交通費予算が速やかに確実に運用されるようシステム構築を支援する。 GSがESにバイクを支給しなければ、我が国に支援で考慮する
2002年11月配布が推定される社会復帰パッケージの質が悪いと、除隊兵士の間に鬱積した不満が表面化し、支援事業にも影響がでる。また、縫製コースなどの研修実施に支障がでる。	高	<ul style="list-style-type: none"> パッケージ品質をモニタリングする 研修後、事業原資ローンの貸与ができる NGO、州機関研修センターを優先して連携する
サービス機関への支援は効果的だが、代替財源や他の無償資金協力がなく、支援協力の終了と共に縮小する可能性が高い。	高	<ul style="list-style-type: none"> 在外大使館の持つ小額支援基金や、NGOを通じて支援を受けるなど活動財源確保のオプションを多くしておく
第2次除隊計画が2003年に実施されると、動員解除の準備や実施でESの人手が取られ、社会復帰支援が手薄になる可能性が高い	高	<ul style="list-style-type: none"> ESに社会復帰支援のフィールド・オフィサーを我が国の支援で雇用する 動員解除と社会復帰支援を組み合わせたプロジェクト実施体制を敷く

また、ヒアリング調査中観察できた事項で、我が国の支援でも勘案すべきと思われたアプローチには次が挙げられる。

- 開発が特に立ち遅れ、除隊兵士が多く居住するコミュニティを選定し、優先ニーズが高い農村開発協力を支援する。
- 農村開発支援と職業訓練支援のバランスを考える。職業訓練の普及度は村を対象とする農村開発支援に比べて効率が落ちる。職業訓練は、NGO との連携で効率を上げるアプローチが必要である。
- 米作と家畜飼養の訓練要望が高いが、村の家畜飼養普及員(VLA)の育成と組み合わせるなどの考慮が、持続的な効果の為には大切である。
- 社会復帰支援のアプローチ、実施マニュアルを英文で作成しておく、他州に広く適用できる。また、日本の支援協力を広くドナー機関や NGO コミュニティーに知らしめる広報効果が期待できる。
- カンボット ES とサービス機関の経験を生かすために、タケオ、コンボンスプー ES との交換訪問を実現させる。

- ES やサービス機関への支援協力体制は中央と州レベルの両方から調整する。州レベルでコーディネーターがいることが望ましい。
- 特に、GS の実施能力向上に帰する波及効果は、タケオ、コンボンスプー州に限定されないので、世銀の技術支援コンポーネントの動向と歩調を合わせつつ、場合によっては、これを補完する形で、GS の技術支援に取り組むことが望まれる。

GTZ が支援事業の対象としなかったが、我が国の支援協力では勘案したい分野がある。HIV/AIDS の除隊兵士とその家族への支援である。HIV 陽性患者の数は未確認ながらも、本調査の聞き取りでは、既に AIDS で数人が死亡したと報告があった。また、義肢義足の支給は完了していると報告されているが、定期的に必要な修理が施せる手配がされていない。この分野で、既存のサービス機関へのリファレルが確実に実行されるよう支援する必要性は高い。

3. Terms of Reference for Socio-Economic Survey

TERMS OF REFERENCE FOR SOCIO-ECONOMIC SURVEY

The Project Formulation Study on Reintegration Assistance for the Demobilised Veterans in Takeo and Kampong Speu Provinces.

1. BACKGROUND

Since the late 1990's, the Royal Government of Cambodia (herein after 'the RGC') has pledged the accelerated demobilisation of the armed forces as part of their efforts to increase budgetary allocations to social and economic development of the nation. Accordingly a consensus was made between the RGC and donor community that downsizing of the Royal Cambodian Armed Forces (RCAF) is a key element.

After the completion of a Pilot Project in 2000, the first full-scale phase of the Cambodia Demobilisation and Reintegration Project (CDRP) started in October 2001. As a result, 15,000 veterans returned home and experienced the transition from military service into self-sustained civilian life. It was witnessed that such transition is not easy, in particular for those who suffer from chronic illness and/or are physically handicapped. It is also learned that the uniform assistance packages gave the demobilised veterans a start-up chance but they hardly met the needs to sustain economically and socially viable life in the communities. Further assistance is therefore critical to facilitate alternative income generation and skill enhancement.

In this background, the Japan International Cooperation Agency (herein after 'the JICA') sent its first mission last April to identify possible collaboration in supporting the Cambodia Demobilization and Reintegration Project (CDRP). As a result, overall agreement has been made to commit reintegration assistance for the demobilised veterans in Takeo and Kampong Speu Provinces. Japan will dispatch the second mission in September to draw detailed project plans.

2. OBJECTIVES

The study aims to provide detailed information on the demobilised soldiers who have settled in Takeo and Kampong Speu Provinces. Socio-economic profiling of the target group is most crucial for understanding the nature and causes of the problems of the veterans who were discharged from the RCAF one year ago. Therefore, successful analysis of such a study would contribute to outline effective assistance plans to the target group.

In addition, the study is aimed at fulfilling the following specific objectives:

- To identify the most vulnerable people who tend to fall into chronic poverty.
- To study factors attributing to their vulnerability.
- To analyse assistance needs of the veterans for income generation and improved standards of living.

3. SURVEY AREA

This study will be undertaken in the selected Communes in the Province of Takeo and Kampong Speu from the 1st week of October for approximately three weeks. The Communes with a higher concentration of veterans were selected from each District of the Province so that the study can closely study the socio-economic conditions of the Communes. The size of the samples at each District is

decided according to the relative size of veterans to the District. The attached table shows sample sizes required for each District in respective Province.

Each province has set up the Provincial Veterans' Committees (PVC) and their Executive Secretariats (ES) in order to facilitate the process of reintegration of the veterans into the community. The survey will require substantial collaboration of the ES officials in choosing veterans out of the list maintained by the ES and, moreover, in locating physical whereabouts of the interviewees.

4. SCOPE OF WORK

There are two types of survey methodologies to be introduced in this study. Household survey uses structured questionnaires. Responses are either entered numerical values or the respondents are asked to choose most appropriate answers from the list of options given in the questionnaires.

In addition, a Participatory Rural Appraisal (PRA) will be conducted in 4 selected sites in two Provinces. The main purpose of this exercise is to understand the rationale for particular preferences for income earning activities and to identify the cause-effect relationships of acute problems cited by the target group.

Due to time constraints, the 2 above-mentioned methods (approaches) will be conducted during the same period, and will hire two separate teams of people from a single contractor to complete the study. In case a single organisation does not possess adequate experience and skills, two separate organisations will be commissioned for each method.

The following explains the scope of each method.

Household survey

1. Team Members

- 6 enumerators
- One person for data entry

2. Responsibilities

- 6 enumerators will be divided into 3 groups and will interview a maximum of 200 veterans in the selected Communes in Takeo and K-Speu Provinces.
- One member of each group will be responsible for ensuring the most appropriate entry of responses on the pre-designed formats. He/she should be persistent in asking additional questions until respondents fully understand the intention of the original questions.
- The team will translate into Khmer the questionnaires that are to be developed by the JICA Consultant and photocopy them in designated numbers before undertaking the surveys. The team will undertake a few mock interviews to test the questionnaires. Training will be given by the Consultant prior to the field survey.
- The person responsible for data entry will collect the completed questionnaires every three days for data entry. Data entry sheets (Microsoft Excel) will be developed by the JICA Consultant and training will be given on data entry method.
- Each group is required to report progress of the survey to the JICA Consultant and keep field notes¹.
- Representatives from each survey group will meet with the PRA team and provide narrative information on the Communes/Villages visited.

¹ Field notes record atmosphere of interviews, reactions of respondents/community members, difficulties encountered by enumerator, suggestions for future surveys.

3. *Expected deliverables*

- Filled questionnaires for all interviews undertaken.
- A minimum of 200 questionnaires that are completed and correctly entered.
- Two copies of floppy diskettes in which the data entered in the formatted Excel sheets is saved.
- Field Notes (2 notes by 3 groups = 6 notes in total)

PRA

1. *Team Members*

- 6 facilitators.
- 1 JICA Consultant

2. *Responsibilities*

- 6 facilitators will be divided into two groups. They will visit 4-selected villages/communes for PRA, spending 2-3 full days per village to complete analysis.²
- The team will first agree upon the purpose of the PRA exercises and decide the best tools to collect information. The typical PRA exercises should include: a) Walkabout the target community, b) Group exercises using visual tools, and c) Key person interviews
- Each group will prepare visual tools - Example: diagrams, maps, matrices, etc.
- The team will consult with the village/commune chief and decide ideal dates for visiting the participants in each exercise (ideally 5-8 people: the same people are not necessarily attending throughout a series of exercise in a given village)
- Each group will be responsible for reproducing the analysis in English: Example, seasonal calendar, well-being criteria, etc.
- Each group will keep daily field notes and compile expanded notes³ at the end of the survey in each locality that will include the analysis and conclusions of the group.
- Separate from the field exercise, the team will spend 2 days to synthesise all the data analysis results gathered from different sites.
- The team (2 groups) will organise the data collected according to the codebook.

3. *Expected deliverables*

- Results from data analysis – both Graphic and descriptive - that were produced during the group exercises and are translated into English
- Expanded notes from each group (4 notes for 4 sites) with coding.
- File information sheets⁴ (4 sheets for 4 sites)

5. SURVEY SCHEDULE

(See the attachment).

6. SERVICE FEES

- Negotiable within the JICA remuneration scale.
- Direct expenses (e.i. transportation, photocopy, diskettes) will be reimbursed in accordance with JICA regulations.

² Depending on the preliminary walkabout, the sites for the PRA may become 6. In this case, each site spends 3 days.

³ Expanded notes include: interview date, informants' name and location, process summary analysis, content summary analysis, etc.

⁴ The file information sheet records information about the data collection activity such as the community location, the date of the activity, the data collection method used, the facilitator.

7. REQUIRED EXPERIENCE AND QUALIFICATION

Household Surveys

- Cambodian national
- 2 to 3 years' experience in conducting similar household surveys *in rural settings*.
- Familiarity with demobilised veterans and/or their family is a plus, but not essential
- Two members of the team should possess English ability in technical writing and speaking.
- Attentiveness to detail and diligence preferred.

PRA

- Cambodian national
- 3 to 5 years' experience of working as development workers with local and international NGOs in the following areas: rural development, agriculture, income generation, job training.
- At least 2 years' prior experience in facilitating PRA exercises. Specific training to facilitate the PRA process desired.
- Two members should possess English ability in technical writing and speaking.
- Ability to initiate dialogue and knowledge exchange required.

4. Household Survey Format

Village		Serial No.	
Commune		Province	
District			
Survey Date/Mont	/ /		
Name of Enumerator	_____		

HOUSEHOLD SURVEY FORMAT

Part1: General Information on Soldiers and Other Family Members

1. Name of Demobilised Soldier *(Name in Locality)*

a) Family Name	
b) Name	

2.1 Sex

a) Male	
b) Female	

2.2 Marital Status

a) Single	
b) Married	
c) Divorced	

2.3 Head of Household

a) yes	
b) no	

3. Registered health conditions

Please choose the one registered at discharge

1. Healthy	2. Chronically Ill	3. Disablec	4. Over 55
------------	--------------------	-------------	------------

4. Age of Demobilised Soldier

Please choose the number where your age falls

1.20-29	2.30-39	3.40-49	4.50-59	5.60-69	6.70-79	
---------	---------	---------	---------	---------	---------	--

5. Address before being demobilised *(Choose the one most applicable)*

a) Province	1. Takeo 2. K-Speu 3. Neither	
b) Commune	1. Same Commune in the Same Province 2. Different Commune in the Same Province 3. Different Commune in the Different Province	

6. Housing and Land Ownership *(Please choose the one most applicable)*

a) Housing	1.Owned 2. Living with relative 3. Barrack 4. Rented	
b) Farming Land	1.Owned 2.Occupied 3.Neither 4. Don't know	

Please give the following area in hector

c) Land Area for Farming	ha	d) Land Area for Rice Growing	ha
--------------------------	----	-------------------------------	----

7. Family Members *(Please give number of the following family members)*

a) Total Number of Children	
b) Total Number of Adults	
c) Number of Independent Children	
d) Number of Independent Adults	

*Note: 'Dependent' family members don't have cash income at all.
'Independent' family members have cash income.*

Village Cord _____

Commune Cord _____

Serial No. _____

Part 2: Socio-Economic Condition**8 Family income BEFORE demobilisation and PRESENT (If not applicable, enter 0)**

	a	b	c	d	e	f	g	h
	Military salary/pension	Farming	Animal husbandry	Non-farming (business)	Asset	Remittance from abroad	Other	Total
1	BEFORE							(a+b+c+d+e+f+g)
2	PRESENT							(a+b+c+d+e+f+g)

9 Expenditure Before demobilisation and PRESENT

Which of the following items does your family spend most on a monthly basis?
Please 'Rank' TOP THREE items. Example: 1,2,3

	BEFORE	PRESENT
1	Food	
2	Housing	
3	Education/Training	
4	Medication/Clinic fee (including purchase/repair of wheel chair, artificial limbs)	
5	Transportation	
6	Clothing	
7	Agricultural inputs (pesticide, animal, seeds, etc)	
8	Business expenses	
9	Debt/loan repayment	
10	Other (Please describe)	

10 Debts

1	Does your family have debts?	1 YES <input type="checkbox"/>	2 NO <input type="checkbox"/>
---	------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

If YES, from where did you borrow?

How much?

Interest payment?

	How much?	Interest payment?
2	Informal money lender/Pawn broker	Riel
3	Neighbours/Friends	Riel
4	Relatives	Riel
5	NGO	Riel
6	Other (Please describe)	Riel

11 1. Seasonal Calendar

Please tick the months when your family has INCOME or PRODUCE for domestic consumption from the following activities.

activity	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	TOTAL(M)
1	Rice growing	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	Vegetable growing	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	Animal husbandry	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	Business in location	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	Labor in town	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	Other	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

11 2. Food Security

1	How many months a year does your family have to borrow rice?	_____ months/year
---	--	-------------------

12 Income Generation

Which of the following activities does your family do for earning income?

tick where applicable

1	Farming/animal husbandry	<input type="checkbox"/>
2	Production (furniture, brick, pottery)	<input type="checkbox"/>

Village Cord _____

Commune Cord _____

Serial No. _____

3	Carpentry & plumbing (incl.painting)	
4	Repair (motorbike, bicycle, tools)	
5	Repair (TV, radio, electronics goods)	
6	Tailoring	
7	Food processing	
8	Driving	
9	Hair cutting & salon	
10	Salary as Civil servant, NGO worker, company employee	
11	Other (Please describe)	

13 Constraints on Income Generation

<i>Which of the following most adequately describes the reason why non-farming activities are difficult for you?</i>		tick ONE
1	Guidance and assistance are not available	
2	Not equipped with adequate skills	
3	Illiteracy	
4	Not enough finances possessed	
5	Difficulty in accessibility to inputs (water, fertilizer, etc)	
6	Poor health/disability	
7	Other (Please describe)	

14 Skills Training

	<i>Please tick where applicable</i>	Already Trained?			Wish to learn?		
		YOU	SPOUSE	CHILDREN	YOU	SPOUSE	CHILDREN
1	Production(furniture, bricks, pottery)						
2	Carpentry & plumbing, painting						
3	Repair(motor bike,bicycle,tools)						
4	Repair(TV, radio, Electronics goods)						
5	Tailoring						
6	Computer						
7	Food processing						
8	Driving						
9	Hair cutting & salon skills						
10	Agriculture (farming, animal husbandry)						

* If he/she is trained unofficially or through experience, enter as 'Already Trained'

15 Use of Discharge Allowance

<i>What did you use your discharge allowance for? Choose TWO main uses.</i>		tick TWO
1	Debt repayment	
2	Food substitute	
3	Housing construction/repair	
4	Business investment/operations	
5	Children's education	
6	Medication & clinical/hospital fees	
7	Skills training	
8	Other (please describe)	

16 Use of Reintegration Assistance Package

<i>Which type of package did you request?</i>				
1	a)Shelter <input type="checkbox"/>	b)Electrical generator,water pump <input type="checkbox"/>	c)Electrical generator, sewing&knitting <input type="checkbox"/>	d)Motor cycle, sewing machiene <input type="checkbox"/>

<i>How do you think the package will help you in order to support your livelihood</i>		tick ONE
2	Use package items at home to improve standards of living	
3	Start/use for business	
4	Don't know yet	
5	Other (please describe)	

Part 3: Health, Education & Community**17 Resettlement**

	<i>If your family moved to this village after discharge, Please answer this question. Choose ONE main reason. We moved here in order:</i>	tick ONE
1	To live within a short distance from relatives	
2	To seek better job opportunities	
3	To return to the family-owned farming land	
4	Other (Please describe)	

18 Participation in Community Activities

	<i>Is your family participating in?</i>	YES	NO
1	Village/commune meeting as an officer		
2	Rice/pig/cow/seed bank		
3	Women's Association		
4	Credit & Saving Association		
5	Other (Please describe)		

19 Present Medical Conditions of the Demobilised Soldier

	<i>Are you suffering from?</i>	YES	NO	If YES, how long? (unit:month)
1	Illness or injury requiring hospitalisation?			
2	Illness or injury requiring regular medication?			
3	Mental disorder or depression?			

20 Present Health Conditions of the Demobilised Soldier

	<i>If you are ill, what are you suffering from?</i>	YES	NO	If YES, do you take any medication? Tick if Yes
1	TB, pneumonia or other lung diseases			
2	HIV/AIDS			
3	Heart disease or high blood pressure			
4	Stomach or bowel diseases			
5	Problems with your eyes or ears			
6	Muscle, bone or joint problem			
7	Sexually transmissible disease			
8	Cancer or tumours			
9	Other problems			

21 Physical disabilities of the demobilised soldier

	<i>Are you having ?</i>	YES	NO
1	Amputation of upper extremity		
2	Amputation of lower extremity		
3	No or Limited visual ability		
4	No or Limited hearing		
5	No or Limited speech		

If you use artificial limbs, are they fit for you? Please Choose ONE

6	Fit well	
7	Need repairs	
8	Need to replace	

22 School Education

	<i>Which level of education did you and your spouse complete?</i>	If completed, tick	
		YOU	SPOUSE
1	Primary school		
2	Lower secondary		
3	Upper secondary		

Village Cord _____

Commune Cord _____

Serial No. _____

4	College/technical school		
5	University		
6	Taught at Temple by Priest		

23 Literacy

<i>How would you describe your literacy rate? I can ___</i>		1Easily	2With some difficulty	3With great difficulty	4Not able
1	Read newspaper & village notices				
2	Calculate change at the market				
3	Write alphabet				
4	Read alphabet				

24 Information & Services

<i>Which type of information/services do you NEED most? To which information/services do you have LEAST ACCESS? Please choose ONE each.</i>		LEAST ACCESS (tick TWO)
1	Public health/hygiene	
2	Medical services (including rehabilitation training for the disabled)	
3	Agriculture-related (IPM, improved seeds, tools/machine, etc)	
4	Skills training	
5	Entrepreneurship development/guidance, including micro credit	
6	Food assistance	
7	Counselling services for mental health disorders and alcohol/drug abuse	
8	Other (Please describe)	

25 Accessibility to Information/Services

<i>Which of the following reasons best describes the reason why you can't access the services/information you want?</i>		Tick ONE
1	Did not know the availability of information and services	
2	Cost	
3	Distance to information/services is too far	
4	Work is too busy	
5	Due to illness or disability	
6	Information/services available are not appropriate	

5. Questionnaire Format for Service Providers

The Project Formulation Study on Reintegration Assistance for the Demobilised Veterans in Takeo and Kampong Speu Provinces

- These questions are aimed at ascertaining preliminary information about your organization and your projects operating in Takeo and Kampong Speu Provinces.

1. Your Organisation

1. Name of Institution			
2. Name of Representative			
3. Date Established			
4. Type of Organisation	<input type="checkbox"/> NGO (Local International Japanese) <input type="checkbox"/> Local Government <input type="checkbox"/> State Institution <input type="checkbox"/> Education Institution <input type="checkbox"/> Health Institution <input type="checkbox"/> Other (please specify)		
	If Provincial department, you are: Department of()		
5. Area of Assistance (Please select all where applicable)	<input type="checkbox"/> Agriculture <input type="checkbox"/> Vocation training <input type="checkbox"/> Public health, sanitation <input type="checkbox"/> Medical service <input type="checkbox"/> Disability assistance <input type="checkbox"/> Rural credit <input type="checkbox"/> Rural Development <input type="checkbox"/> Micro-enterprise development/ business guidance <input type="checkbox"/> Other (Please specify)		
5. Mailing Address			
Physical Address			
6. Telephone Number			
7. Fax Number			
8. E-mail			
9. Staff positioning		Paid Staff	Volunteer, if any
	Management		
	Administration/Finance		
	Technical Staff		
	Trainer/field officer		
	Total		
10. Facilities (Type & capacities)			
11. Main donor agencies (Including Line ministries of the RGC)	(Example 30% MRD, 50% JICA, 20% UNDP)		

1. Profile for the Projects/Programmes

Please provide brief descriptions of key project/programme goals, objectives, activities, and the target beneficiary group. If your organization implements more than one project/programme in different localities for different target groups, please enter information separately. Please describe the projects that are under preparation too.

	Project /Programme Title	Project /Programme Title	Project /Programme Title
Duration <i>(if any specific duration)</i>			
Commencement <i>(Expected date)</i>			
Planned Completion <i>(if in progress)</i>			
Target Village Commune Province			
Project goal <i>(please state ONE main goal)</i>			
Project objectives			
Key activities			
Target beneficiary group <i>Number of persons/households</i> <i>(Please describe in detail the target group: gender & age category, ethnicity, religion, income level, education, other rationale for assistance)</i>			
Selection Criteria			
Total project budget			
Source of project financing (%)by donor			

3. Supporting the Reintegration of the Demobilised Veterans into Community

3.1 Assistance to the demobilized veterans and their family

Would your organization be able to consider assistance to the demobilized veterans and their families?

- YES NO Already Assisting

3.2 If Yes, in which area would assistance be possibly administered? (Please answer all applicable areas)
Please also briefly explain mode of assistance (i.e., skill development, provision of credit) that could be provided. If you are already assisting, please also answer the same manner.

Area	Specific topic & Mode of Assistance	Duration & Cost per person
Agriculture		
Vocational Training		
Public health, sanitation		
Medical service		
Disability assistance		
Rural credit		
Rural development		
Business guidance		
Other (please specify)		

3.3 If your organisation provides training, please analyse market demand for the skills.

Type of skills training	Market Demand Analysis (Location, 2. Approximate Income to be generated, 3. Risk)	Initial costs & operation costs

3.4 If NO, would you consider non-project assistance to the CDRP in the form of:

- Provision of facilities and/or equipment for the CDRP to conduct skill development.
- Provision of technical assistance to the staff of the Provincial Veterans Committees and Provincial Departments in needs assessment and gender sensitization training, etc
- Other (Please specify)
.....
- Neither type of assistance possible

3.5 What information on veterans is crucial before and during assisting the discharged veterans and families?

3.6 If your organization would consider assistance, how would you like to finance the activities?

- Share with the CDRP or other involved institutions
- To be covered fully by the CDRP or donor agency
- Find own finances
- Don't know

4. Documents to be Provided

We would very much appreciate if you could provide the following documents.

- Recent annual review (report) of your institution
- Schematic structure of your organization
- Project implementation arrangements at the field level

Thank you for your valuable time

Please forward the completed questionnaire form to JICA Cambodia Office via Fax or by Hand

Attention: Akiko SHIMOOKA
JICA Project Formulation Consultant
Fax: (023) 211 675
Tel: (023) 211 673/3/4
P.O. Box 613, House No. 36, Street 184, Phnom Penh